

## 2021 年度 JHPCN シンポジウム参加の手引き

※本ファイルは随時アップデートされます

### 参加登録に関して

- ・発表・質疑応答に用いる Zoom および Slack のアドレスは、参加登録者にお送りします。発表予定の方も参加登録が必要です。
- ・上記アドレスは 7 月 6 日までご登録の方は 7 月 6 日前後に、それ以降にご登録の方は登録後に自動的に送信されます。不着の方は迷惑メールフォルダを確認ください。
- ・当日の問い合わせ先：jhpcn@soubun.org (対応時間：9:00–17:00, ただし 12:00-13:00 を除く)

### Zoom を用いるセッション全体について (参加者・発表者の方へ)

- ・参加者の識別のために実名と所属の表示をお願いいたします (例：東大花子 (東京大学))
- ・口頭発表時は 2 セッション同時に、それ以外は 1 セッションのみの開催です。
- ・時計が表示されますのでタイムキーパーとしてご活用ください。
- ・Slack では会期を通じて質疑応答が可能です。ぜひご活用ください。

### 口頭発表・基調講演セッション等について (参加者・発表者の方へ)

- ・口頭発表の発表時間は 15 分 (発表) + 5 分 (質疑) です
- ・基調講演の発表時間は 35 分 (発表) + 15 分 (質疑), 英語での講演です (同時通訳はございません)。
- ・質疑応答時には Zoom の挙手機能を使ってください。座長が指名したのちに、ミュートを解除して質問をお願いいたします (時間が足りなくなった場合には Slack もご活用ください)。チャットへの質問書き込みはお控えください。
- ・Zoom 運営担当のスタッフがおりますので (名前に「運営スタッフ」と表記), ご質問・ご要望があれば随時 Zoom のプライベートチャットで照会ください。
- ・発表者以外の方はマイク・ビデオ・挙手はオフに設定ください。

### 口頭発表セッションについて (発表者の方へ)

- ・発表は録画させていただいております。録画は課題審査業務のみに使用し、他には使用しません。
- ・Slack 上に各発表のスレッドを準備してあります。発表者の方は必要に応じてスライドや動画等のアップロードも可能です。

・必要に応じて、休み時間等を使って接続試験をお願いいたします（当日は 9:30 より試験が可能です）。

・経験上、Mac で複数画面を使用している場合、Keynote での全画面表示にトラブルが発生することが多くあります。一画面のみ使用いただくか、事前の接続試験をお願いいたします。

## ・ポスターセッションについて（参加者・発表者の方へ）

・発表者全体を 2 グループに分けてコアタイムを設定します（プログラムをご確認ください）。発表者の方は可能な限り、ご自身のコアタイムにおいて、指定された Zoom ブレイクアウトルームで質疑応答の対応をお願いいたします。

・ブレイクアウトルームの入室方法：

The image shows a Zoom meeting interface. At the top, a list of breakout rooms is displayed, each with a checkmark and a title. To the right of the list is a vertical column of numbers representing the number of participants in each room, with a red box labeled '参加中の人数' (Number of participants) above it. Below the list is a red box with the text '参加したいルームの人数をクリックして参加します' (Click the number of participants in the room you want to join to join). At the bottom, the Zoom meeting controls are shown, with a red box highlighting the 'ブレイクアウトルーム' (Breakout Rooms) button. Below the controls is a red box with the text 'ポスターセッションの時間帯にはブレイクアウトルームのボタンが現れます' (The Breakout Rooms button appears during the poster session time).

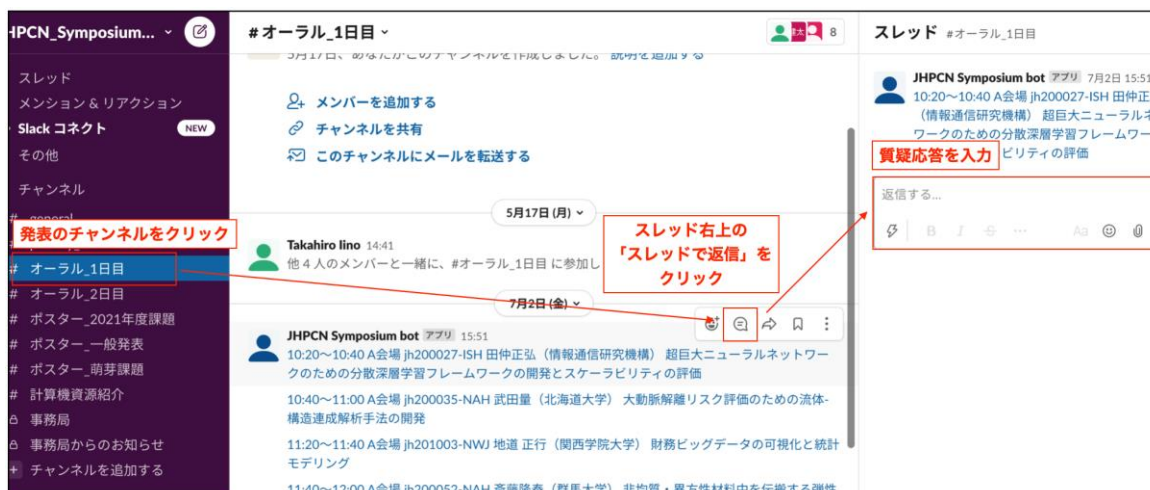
Room ID	Room Name	Participants
jh210001-NAH	風間聡(東北大学大学院工学研究科) 日本全土の洪水氾濫被害の将来展望	0
jh210002-NAHI	片桐孝洋(名古屋大学・情報基盤センター) Developing Accuracy Assured H	0
jh210003-NAH	小野寺直幸(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構・システム計... GPU・CPU・ARM	0
jh210004-NAH	三浦英昭(核融合科学研究所) 電磁流体力学乱流の高精度・高並列LESシミュレーションコード開発研究	0
jh210005-NAH	大谷寛明(核融合科学研究所) 核融合プラズマ研究のための超並列数値シミュレーションコード開発とその可視	0
jh210006-NAH	立川仁典(横浜市立大学・大学院データサイエンス研究科) 大規模電子状態シミュレーションを用いた結晶系に	0
jh210009-MDH	村田健史(国立研究開発法人情報通信研究機構 ソーシャルイノベーション)	0
jh210010-NAH	高木知弘(京都工芸繊維大学機械工学系) 3Dプリンタ積層造形のフルスケール凝固組織予測のための大規模フ	0
jh210011-DAH	佐藤一誠(東京大学大学院情報理工学系研究科) Deep Learningを用いた医用画像診断支援に関する	0
jh210012-MDH	高橋公也(九州工業大学・大学院情報工学研究科) 管楽器および音響機器の大規模流体音響解析	0
jh210013-NAH	青木尊之(東京工業大学・学術国際情報センター) アメンボの水面走行のシミュレーション	0
jh210014-NAH	渡邊麻(名古屋工業大学・工学研究科) 多粒子分散系の乱流輸送に関する大規模シミュレーション	0

・Slack 上に各発表のスレッドを準備しております。課題代表者の方は事務局でポスターPDF をアップロード済みです。一般発表の方は、ご自身でのポスターPDF のアップロードをお願いいたします。また、必要に応じて動画等のファイルのアップロードも可能です（容量制限なし）。

・Slack ではポスターセッションコアタイムに関係なく、会期を通じて質疑応答が可能です。

## Slack での質疑応答について

・各発表スレッドに返信するかたちで質疑応答をお願いいたします。



## 口頭発表セッションの座長の方へ

- ・発表時間は 15 分（発表）＋5 分（質疑）です。時計が表示されますのでご活用ください。
- ・ご担当セッションでは、時間超過の指摘・管理、質疑対応（挙手者からの質問者の選定）等をお願いいたします。また、共同ホスト権限を付与いたします。
- ・質問者は挙手者から選定いただき、チャットでの質問書き込みは無しでお願いいたします。
- ・随時、マイク・ビデオ・名前の設定、質問の方法、Slack の利用について周知をお願いします。
- ・Zoom 運営スタッフは下記の作業を行います（他のご要望があれば、随時個別チャット等で直接お問い合わせください）：参加者の状態チェック（挙手やマイク・ビデオのオフ、名前表記）、時計の表示・管理

## 新規提供資源紹介ご担当の方へ

- ・発表時間は 10 分（発表）＋3 分（質疑）です。
- ・他の発表同様に Slack へ質疑応答スレッドを準備いたしますので、ファイルのアップロードや質疑応答にご活用ください。

## 注意事項

- ・セッションを問わず、不規則発言や迷惑投稿（同様の内容の多重投稿や不穏当な投稿）を行っているとな事務局が判断した場合は、参加権限を取り消す処理をさせていただきます。